

製品名: ASIC3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07217**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	58kDa

抗原情報

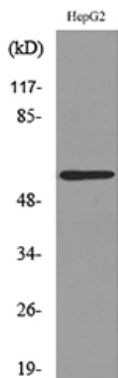
遺伝子名	ASIC3
別名	ASIC3; ACCN3; SLNAC1; TNAC1; Acid-sensing ion channel 3; ASIC3; hASIC3; Amiloride-sensitive cation channel 3; Neuronal amiloride-sensitive cation channel 3; Testis sodium channel 1; hTNaC1
遺伝子 ID	9311.0
SwissProt ID	Q9UHC3
免疫原	抗血清はヒト ASIC3 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 191-240

背景

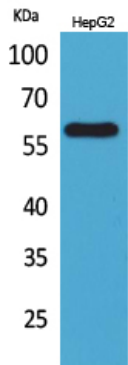
この遺伝子は、デジェネリン/上皮型ナトリウムチャンネル (DEG/ENaC) スーパーファミリーのメンバーをコードします。このファミリーのメンバーは、アミロライド感受性ナトリウムチャンネルであり、細胞内 N 末端および C 末端、2つの疎水性膜貫通領域、そして保存された間隔で多数のシステイン残基を有する大きな細胞外ループを有します。この遺伝子によってコードされるメンバーは酸センサーであり、持続的な pH 変化の検出に重要な役割を果たす可能性があります。さらに、このメンバーと酸感知 (プロトン依存性) イオンチャンネル 2 とのヘテロ多量体結合は、ガドリニウム感受性プロトン依存性チャンネルとして観察されています。選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されています。 [RefSeq 提供、2012 年 2 月],発生段階: 胎児組織で発現し、成体では肺および腎臓組織で発現が増加する。、ドメイン: PDZ ドメイン結合モチーフは、LIN7A、GOPC、および MAGI1 との相互作用に参与する。、機能: ナトリウムに対する親和性の高いカチオンチャンネルで、細胞外プロトンによって制御され、利尿薬アミロライドによって阻害される。速い不活性化期と遅い持続期を持つ二相性電流を生成する。感覚ニューロンでは、虚血、損傷、または炎症を起こした組織で発生するアシドーシスによって誘発される疼痛を媒介することが提案されている。痛覚過敏に関与している可能性がある。機械受容において役割を果たす可能性がある。ヘテロ多量体チャンネルアセンブリはチャンネル特性を調節すると思われる。、その他: FMRF アミド関連神経ペプチドによって増強される。NPSF によって感作および増強される。乳酸および Ca(2+)によって調節される。サリチル酸などの抗炎症薬によって阻害される (類似性による)。NPFF によって感作および増強される。、PTM: PKA によってリン酸化される。PKC によってリン酸化される。in vitro では、PRKCABP/PICK-1 は PKC によるリン酸化と ACCN3/ASIC3-ACCN1/ASIC2b チャンネルの活性化に必要であるが、ホモマーの ACCN3 チャンネルを活性化しない。、類似性: アミロライド感受性ナトリウムチャンネルファミリーに属する。、細胞内局在: 細胞表面発現は LIN7B との相互作用によって安定化され、細胞質保持は DLG4 との相互作用によって安定化される可能性がある。蝸牛細胞では一部が細胞質内に局在する。、サブユニット: 他の ASIC タンパク質とのホモ四量体またはヘテロ四量体 (可能性が高い)。STOM および DLG4 と相互作用する (類似性による)。LIN7B、MAGI1/BAIAP1、GOPC、ACCN1 と相互作用する。、組織特異性: 感覚ニューロンで発現する。脳、脊髄、肺、リンパ節、腎臓、下垂体、心臓、精巣で強く発現する。、

研究分野

画像データ



ASIC3 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解液のウェスタン ブロット分析。



ASIC3 ポリクローナル抗体を用いた HepG2 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。